

市民そつちのけでムダづかい

税金の使い方おかしい



土田きよみ 議員

金は2373億円にまで膨れ上がりました。

設計は税金泉町マンション

土田議員は最終日の反対討論で、新市民会館計画や開発優先で市民の暮らしを圧迫してきた市の昨年度決算について、厳しく追及し反対しました。

開発優先 借金は過去最高

昨年度、新市民会館や泉町再開発に合計82億4千万円を支出、借

国保は黒字 一世帯4万6千円

国保会計は16億3452万円も黒字。これは一世帯あたり4万

地域に欠かせない

見川幼稚園の存続を



中庭次男 議員

中庭議員は一般質問で、市立見川幼稚園を廃止する方針を撤回し、存続することを求めました。

創立64年 地域に必要

地元説明会で「廃止反対、存続を」の強い意見が出されています。見川幼稚園は、創立64年、住民の寄附で設立・運営され、後に市に移管された幼稚園です。

現在は、地域との交流や障害児保育も実施するなど、地元住民にとって大切な財産です。

建て替え計画はどうか？

市は、見川小の改築後に今年度から建て替える計画で、完成予想図まで住民に示しました。ところが突然、方針を変更し廃止すると発表。建て替えを待ち望んでいた住民との約束を反故にしました。市は「園児が減る」といいますが、実際は増えており、廃止する理由はありません。

6千円です。高すぎる国保税をだちに値下げすべきです。

水道も黒字 今すぐ値下げを

一昨年に値上げした水道料金で、昨年度7億8000万円の黒字であり、料金値下げは可能です。また、毎年県から必要のない水を1億3千万円も買、うムダづかいをやめ、県が進める広域統合（一県一水道）に反対するよう求めました。

その他、開放学級や給食の民営化、市税の強引な取り立て、市職員体制のジェンダー不平等、マイナンバー制度の推進に反対しました。

学校給食・保育料・医療費

子育て支援3つのゼロ



田中まさき 議員

田中議員は一般質問で、子育て支援3つのゼロとして、①学校給食の無償化、②3歳未満児の保育料ゼロ、③18歳までの医療費完全無料化の実施を求めました。

3年保育や送迎バスこそ

中庭議員は、3年保育の実施や給食の提供、バスの送迎など、市立幼稚園の充実を市がすすめること、子育て世代や地域住民の声をきいて存続することを求めました。

岸田首相 異常な原発推進 NO

岸田首相が東海第二原発を含む原発再稼働を強力に推進すると繰り返し表明し、原発の新増設にまで言及しています。

東海第2は廃炉に

土田議員は代表質問で、水戸市の姿勢を質し、市長が速やかに再稼働反対を表明することを要求。

高橋市長は「水戸市の姿勢は従来と変わらない。実効性のある避難計画ができない限りは再稼働の議論は認めない」と答弁しました。



水戸市で毎年生まれる赤ちゃんは数年前まで約2500人でしたが、昨年度は2000人以下に減少、つくば市を下回っています。

来年4月から実施を

田中議員は「水戸市の子育て支援策は遅れている。来年4月から3つのゼロ実現を表明してほしい」と主張しました。

こども部長は「学校給食費や保育料の無償化、入学祝い金や出産祝い金などから優先度や財源配分を精査し、実施していきたい」と答弁しました。

水戸市民アンケート実施中です

日本共産党水戸市議団は9月から「水戸市民アンケート」(返信封筒付)に取り組んでいます。連日、回答が寄せられており、主な項目の回答が多い順に一部を紹介します。市や県への要望に生かします。ぜひご協力ください。 ネットでも回答できます▶



1 水戸市や茨城県にのぞむこと

- 1位 公共料金の引下げ
- 2位 医療体制の拡充
- 3位 国保税引下げ
- 4位 公共交通の充実
- 5位 就活・雇用対策の充実

2 物価対策でのぞむこと

- 1位 食料品の値下げ
- 2位 消費税減税
- 3位 水道料金値下げ
- 4位 ガソリン値下げ
- 5位 支援金支給

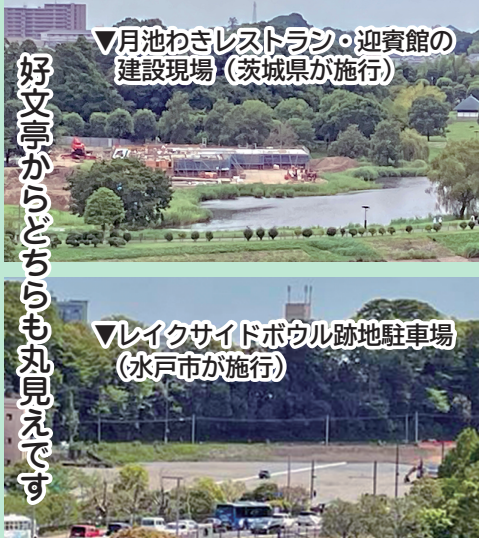
3 子育て支援でのぞむこと

- 1位 高校・大学教育費の軽減
- 2位 学校給食無償化
- 3位 産科・小児科の充実
- 4位 医療費マル福自己負担ゼロ
- 5位 支援金支給

4 高齢福祉でのぞむこと

- 1位 介護従事者の処遇改善
- 2位 保険料・利用料の引下げ
- 3位 家族の負担軽減
- 4位 入所施設の整備
- 5位 乗合タクシーの運行

借景 これで OK? 借景園からの



好文亭から田中議員が撮影 (2022.9.11)

現在、千波湖周辺では、県が月池脇に迎賓館(レストラン)を建設。市はレイクサイドボウル跡地に駐車場を整備し、黄門像脇に店舗などを建設する計画です。

田中議員は「県の迎賓館も市の駐車場も借景園から丸見えで借景を壊している。対策が必要」と主張。都市計画部長は「植栽などは計画していない」と答弁しました。

また田中議員は「千波湖は市民の憩いの場であり、民間主導ではなく市民参加で何が必要か議論すべきだ。借景園からの借景や景観も守る対策を」と求めました。

無料法律相談

11月19日(土) 午後1時から (受付は2時30分まで)
12月17日(土) 午後1時から (受付は2時30分まで)
1月21日(土) 午後1時から (受付は2時30分まで)

主催：日本共産党水戸市議団
場所：水戸市白梅3-13-8 共同ビル1階
☎029(221)7441